



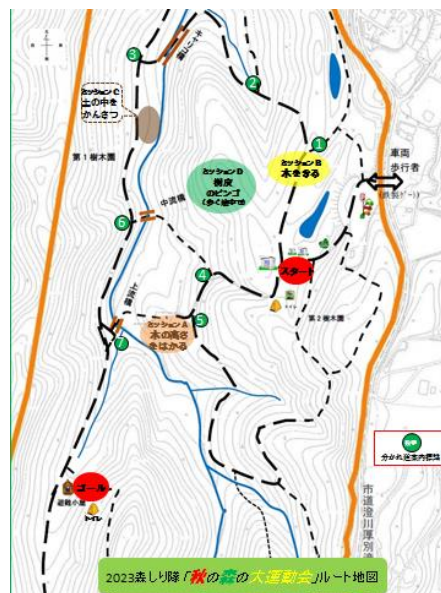
## 第5回親子森林教室『秋の森の大運動会』の報告

第5回親子森林教室は、10月15日(日)に気持ちの良い秋晴れの下で、森しり隊員14名が参加して澄川環境林で開催しました。今年の猛暑の影響なのか紅葉には少し早い感じでしたが、隊員たちは3班に分かれて2kmほどの森の中を歩きながら4つのミッションに取り組み、全員が目的地の避難小屋にゴールしました。

### (1) ミッションA：木の高さと太さを測る



最初は見た目で測り次に測定器・メジャーで測り比較しました



### (2) ミッションB：木を切る



やわらかい木とかたい木を切りくらべたよ

### (3) ミッションC：森の土の中を見る



掘り出した土の中を虫眼鏡で観察。何がいたかな？



枯葉をふみながら秋の森を親子で歩く

### (4) ミッションD：樹皮のビンゴを完成させる



森の木にはいろいろな形や色をした樹皮があったね



ゴールの避難小屋でビンゴをチェック

避難小屋でやわらかい秋の陽を浴びながら美味しいお弁当を食べた午後は、先ず“二人びきノコ”を使って親子丸太切りです。4組の親子が挑戦し、最速は2分21秒でした。次は薪割りと木登りに挑戦し、最後は全員でコクワ採りをして森のめぐみを味わいました。

(親子丸太切り)



親子で力を合せて20cmほどの丸太を切り落とししました。お母さんもガンバレ!



まきわ  
(薪割り)

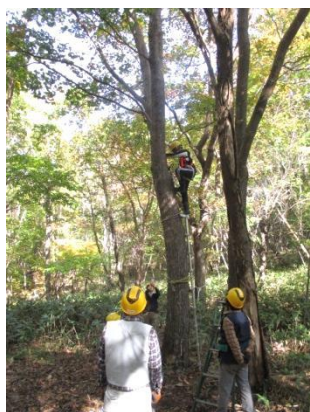


キンドリグクラッカーという安全な薪割り器を使って大きな木づち(カケヤ)で丸太をたたいて割ります



きのぼ  
(木登り)

フルハーネス(墜落制止安全具)を身に付けて、梯子を使って4mほどの高さまで登って森を眺めてみました



運動会のまともでは、最初にゴールした班員の一人に、森で拾った鹿の角が贈られました



と  
(コクワ採り)



今年はコクワが不作でした。ドングリもほとんど無く、地球温暖化のせいでしょうか



次の第6回は年を越した2月11日(日)で、冬の森で間伐体験をします。1月下旬ころにあらためて案内します。